



21世紀の森と広場 どんぐり

パークセンターだより 第115号 2012年6月・7月号



しょしんしゃ やちようしきべつ

初心者の野鳥識別ポイント パート2

自然解説員
いまむらひろゆき
今村裕之

どんぐり第112号に初心者の方のバードウォッチングを書きました。今回も少しなりとも、お手伝いを。

ゴイサギ若鳥と冬羽のアカガシラサギ



(ゴイサギ若鳥)

千駄堀池では夜行性のゴイサギは数は少ないですが見られます。

若鳥は頭部から背、^{かぜきりばね}風切羽まで褐色です。ホシゴイと呼ばれた幼鳥時にあった^{はん}白い斑も少なくなります。1年で成鳥羽にはなりません。成鳥羽になるには3年かかります。喉から胸、腹にかけて^{たてはん}縦斑があります。目は赤味をおびたオレンジ色をしています。ゴイサギは集団でコロニーを作って^{はんしよく}繁殖します。



(アカガシラサギ冬羽)

冬羽のアカガシラサギは喉から胸にかけて白地に褐色の縦斑があります。この胸だけを見るとゴイサギ若鳥と似ています。背は褐色で、特に背から伸びる長い羽根は^{おおひ}風切羽を覆うようにあり、ゴイサギと間違えそうですが、風切羽は、初列・次列・3列と白く、飛ぶと風切羽全体が真っ白でシラサギと間違いそうです。目は黄色です。

東南アジアで繁殖し、日本には冬鳥または旅鳥として渡ってきます。日本で繁殖の記録はありますが、松戸市ではありません。

両種が並んでくれば 10cm 以上の差があるのですぐにわかりますが、アカ

ガシラサギは単独でいることが多いので、わかりづらいです。

一昨年（平成22年12月）千駄堀池のガマの枯草にとまっていたアカガシラサギが観察されています。



（ゴイサギとアカガシラサギ）

アオサギとムラサキサギ



（ムラサキサギ）



（アオサギ）

アオサギは千駄堀池では1年中見られる日本で一番大きなサギです。鳥の名前を書く時はカタカナで表しますが、「蒼鷺」と書いてある図鑑もあります。

成鳥では黒い縦斑があります。幼鳥も成鳥も喉から胸にかけて黒い縦斑が長く続きます。

幼鳥は上面が灰褐色味をおびた^{はいかつしよくみ}個体もいます。千駄堀池では魚やアメリカザリガニなどを食べています。ブラックバスやブルーギル、フナ、ウシガエルなど飲み込めないような大きなものまで捕まえます。

ムラサキサギは1998年（平成10年）7月19日、幼鳥が観察されています。次の日の10時30分の観察会の時、生態園から飛び出し姿を消しました。

幼鳥は淡い褐色味をおびています。アオサギほどではありませんが、目立たない縦斑が喉から胸にかけてあります。

沖縄県地方では繁殖もしていますが、松戸市では迷って飛んで来てしまったのでしょうか。他の鳥でも幼鳥の方がよく迷うようです。

以前に浦和へ、ムラサキサギを見に行った事があり初めて確認したと喜んで帰宅、後日あれはアオサギの幼鳥でしたと連絡があったことがあります。

幼鳥同士、見間違えてしまいました。

アオサギとムラサキサギの一番違うところは翼角の近くにアオサギでは白い斑が2つ、ムラサキサギでは茶色の斑が2つあります。

（山溪ハンディ図鑑 日本の野鳥P 161）

少し難しかったかな、成鳥なら間違えることはないでしょう。

バンとオオバン

バンは水面を泳ぎますが、カモの仲間ではなくクイナの仲間です。

成鳥の繁殖羽は頭部から頸、胸にかけて黒っぽく見えます。背は褐色味をおびています。

額から嘴は赤く先端は黄色です。脇腹に白い縦斑が並んでいます（横に見えますが縦斑です）。この縦斑は幼鳥にもあります。

下尾筒の両脇が白いのもよく目立ちます。尾をピクピクさせながら泳ぎます。

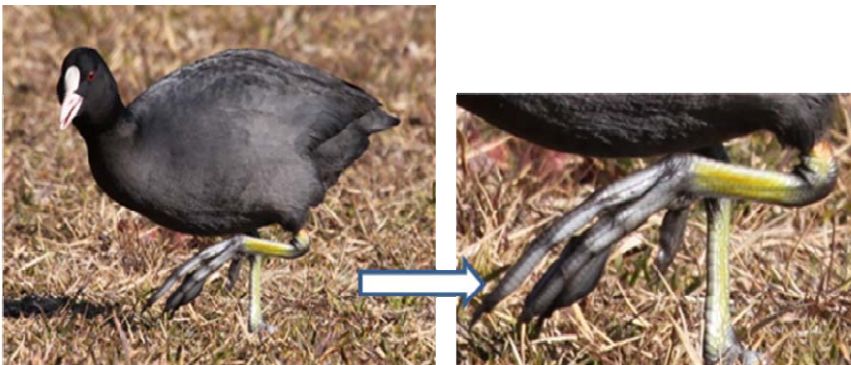


(バン)

オオバンもクイナの仲間です。

全身光沢のない黒色をしています。特に額から嘴は白く目立ちます。

次列風切羽の先端も白いのですが、水面に浮いている時には見えません。



(オオバン)

弁足

がって来て野草も食べています。

30年ほど前は手賀沼へ行かないと見られなかったオオバンですが、手賀沼の水の汚れがひどく水底の水草がなくなったせいで、散らばってしまいました。海水の東京湾でも見られています。両種とも千駄堀池での繁殖は確認されていますが、最近では少なくなりました。

水面を泳ぎますが、カモのような水掻きはありません。

指の長いニワトリのような指をしています。

秋から冬にかけて額の赤味もなくなってきます。

足指にはカモのような水掻きはありませんが、弁足と呼ばれる水掻きがあります。よく水に潜って池の底の水草を食べています。芝生地へ上

らっかせい 落花生を作ろう

みどりの相談員
まるお みえこ
丸尾 三恵子

「落花生」の名前の由来は、オレンジ色の花をつけた後、花から伸びた子房柄が地中にもぐって実が育つためです。ほとんどの果実は、地上に実を付ける中で、果実を土の中から掘り起こす珍しい植物です。

通常は、炒って食べますが、新鮮なものは、茹でて食べてもおいしいです。

栽培は、意外と簡単です。

今年は、ぜひ、ビタミンE豊富な落花生の栽培にチャレンジしましょう。

○栽培のポイント

タネ選び：できれば莢付きで入手のほうが発芽が良いのでおすすめです。

タネの処理：タネまきの前日に莢を取り、一昼夜ほどタネを水に浸して吸水させます。肌につけるクリームを表面にまぶすと、鳥除けになります。

タネ蒔き：5月上旬～中旬遅霜の心配が無くなってから。

栽培場所：日当たりが良く、^{※1} 作土が比較的深い畑。

畑の準備：植え付けの10日くらい前に、苦土石灰1㎡あたり100g程度振りまいて耕し、土壌酸度を調整します。

植え付け：

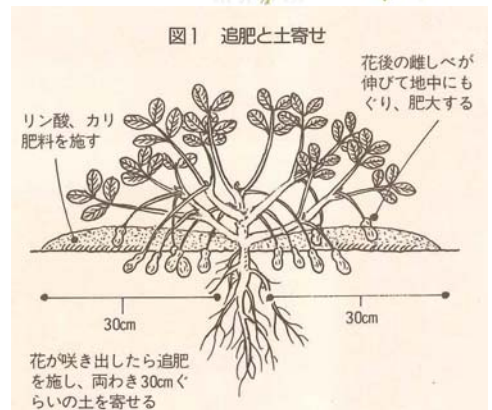
(1) 10cm程度の深さの植え溝を掘って、ジャンボ落花生は50cm、普通の落花生は30cm間隔で、窒素少なめ（窒素が多いと空莢になりやすい）の化成肥料（例：N3,P10,K10）を一つかみずつ入れて、上から土を少しかぶせ、上にタネを2粒ずつ置きます。

(2) 土を戻して平らにします。

管理：乾燥が空莢の原因になるので、8月の乾燥時には、水播きをします。

追肥：花が咲いたら、株もとに石灰（空莢防止のため）を施して土寄せします。

収穫：茹でて食べる場合は9月上旬から収穫できますが、様子を見ながら収穫し



ます。寒さで実が劣化しますので、11月中旬までには収穫を終わらせましょう。

保存：

- (1)未熟な実は収穫して、すぐ茹でて冷凍します。
- (2)熟して収穫した実は、ざっと洗って陰干します。

※1 作土さくど：耕される部分。作物の根がはり、落花生の実がもぐる部分。

※2 空莢からさや：実が入っていない莢



夏季開園時間延長のお知らせ

7月21日（火）～8月20日（木）の間は、下記の通り公園の開園、各施設の開館時間が延長されます。

施設名	利用時間	休園等
公園	午前9時～午後6時30分	
パークセンター	午前9時～午後6時	月曜日休館
自然観察舎	午前9時30分～午後6時	月曜日休館
カフェテラス	午前10時～午後6時	月曜日休業
里の茶屋	午前10時～午後5時30分	水曜日休業
アウトドアセンター (バーベキュー場)	午前9時～午後5時30分	木曜日休業

※キャンプ期間中は、バーベキュー場の屋根付炊事場の利用が午前10時～午後3時までに制限されます。

※天候等によりお休みになる施設があります。

ご来園の皆様へお願い

安全、快適に公園を利用していただくため、本公園ではいくつかのルールがあります。

自転車（キックボード含む）の乗り入れ、**ペット**の持ち込み、**テント**設営、**魚釣り**（たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可）などは禁止となっています。

また**動植物の採集**や鳥などへ**エサをやる**こともかたくお断りしています。きれいな花もみんなで採ったら無くなってしまいますし、可愛いからと、人間の食べ物を鳥などにあげるとお腹をこわしたりして、かえってかわいそうなことになってしまいます。

ルールを守って楽しく遊んで下さいね。

アブもほうしゃになりたい虫たち～ハチの模倣者～

自然解説員
加賀芳恵



この写真の生き物は一体、何の仲間でしょう。

多くの方々が思うのは「ハチだ」ではないでしょうか。

しかし、よく見てください。特にはねにご注目ください。

大きくてシャープなはねが2枚あるのがお分かりいただけだと思います。

ハチやハチ以外のほとんどの昆虫たちは、6本の脚と4枚のはねを持っています。下の2枚のはねが小さいこともありますが、よく見ると上のはねの下に重なっていたりしながらも(セミなど)必ず確認できるはず。

しかし、この虫はどう見ても2枚のはねしか持っていないように見えますね。じつはそのような仲間、名前も「そうしちく双翅目」と呼ばれる虫たちがいるのです。このグループに属するのはハエやカ、ガガンボなどで、下の2枚のはねが退化し、近くで本当によく見ないとわからない、こよ

り糸のようなものになってしまっています(平均棍へいきんこんと呼ばれます)。

つまり、はねが2枚の、この虫は…ハエの仲間、もう少し細かくすると、「ナガハナアブ」というアブの仲間なのです。

さてここでもう一度、「これはハエだ！」と強く念じながら写真をご覧になってください。

顔を見るとサングラスのような大きな複眼があったりなど、先程よりも少しハチらしさが薄れましたでしょうか。

おそらく、私たちがハチを見たときに最も「ハチ」を感じる要素とは何か？といえ、それは何より黄色と黒色の大胆な縞模様しまもようなのではないかと思います。

この2色の縞模様しまもよう、私たちの日常生活の中では工事現場や踏切などでも目にしますが、これを見ると何か理屈よりは本能的に「危険」を感じさせるものがありますね。

この配色は「警告色けいこくしよく」と言い、自分は危ない存在であること、近づかない方がよいことをアピールできる、生き物の世界の共通語のような役割を果たしています。

昆虫にとって一番の敵は何でしょう。

それははるか上空からも自分たちを見つけ出しては、あっという間に食べてしまう鳥たちです。

昆虫たちの進化の歴史とは、彼らに極力見つからないようにと心を砕くだいてきたと言っても過言ではないかもしれません。

そこでご存じのように、ハチたちは恐ろしい武器を持ち、自分を襲おそうものに対抗する術すべを覚えました。

彼らに危害を加えたら最後、鋭い針で刺されてしまいます(さすがにハチの子を食べる人間の食文化の広さまでは、予想しなかったのだと思いますが…)。

そこで、その作戦の見事な成功を見たアブたちの取った対策はと言えば、「ハチに似てしまえ！」というものでした。

私たちがアブをハチと間違えたように鳥の目も欺あざむくことができたなら、彼らは食べられる機会を減らし、より多くの子孫を残すチャンスを得られます。

アブがどこまで順序だてて考えたのかはわかりませんが、この「擬態ぎたい」と言う作戦により、彼らの姿はハチそっくりに進化しました。

人間界で例えれば、警察と警備員の制服がそっくりなことこの「擬態ぎたい」の一種かもしれません。

ハチに似れば良いんだな、とひらめいた(?)のは、アブだけではありません。ガの仲間やカミキリムシの仲間など、昆虫界では実にさまざまな虫たちがハチを目指しています。

中には手に捕まえた際、胴体を器用に曲げてあたかも針で刺すかのような動作をするもの、前脚を小刻みに震わせながら歩くことによってハチの触角の仕草を丁寧に真似するものなど、ひとたび気にとめて観察すれば、本当に面白い演技の世界が広がっています。

もし野外をゆっくり散歩される機会がありましたら、花の周りや木の幹などをぜひじっくりとご覧になってください。

「ハチだ」と感じたその虫は、実はハチではないかもしれません。



パークセンター6月・7月の催し物



講座名	日付	定員	費用	講師名	受付
初夏の寄せ植え	6月2日(土) 13時30分～15時00分	36名	2,500円	吉田俊一 氏	5/15～
絵手紙で季節の花を描こう	6月3日(日) 10時00分～12時00分	30名	200円	萩原典子 氏	5/15～
園芸教室 「生垣の作り方」	6月9日(土) 13時30分～15時00分	45名	無料	野口宣二 氏	5/15～
園芸教室 「梅雨どきの花と夏の草花」	6月23日(土) 13時30分～15時00分	45名	無料	小林喜代次 氏	5/15～
植物ウォッチング (雨天時は屋内)	6月24日(日) 10時00分～11時30分	25名	無料	加藤裕一 氏	5/15～
昆虫ウォッチング (雨天時は屋内)	6月30日(土) 10時00分～11時30分	25名	無料	室紀行 氏	5/15～
園芸教室 「いろいろな植物の挿木をしてみよう」	7月7日(土) 13時30分～15時00分	25名	無料	青島尚祐 氏	6/15～
植物ウォッチング (雨天時は屋内)	7月14日(土) 10時00分～11時30分	25名	無料	川端祥子 氏	6/15～
親子で楽しむ寄せ植え ～ハーブガーデン～	7月21日(土) 13時30分～15時30分	20組	1,000円	杉田佳子 氏	6/15～
園芸教室 「シュロの葉っぱでバッタを作ろう」	7月22日(日) 13時30分～15時00分	24名	無料	丸尾三恵子 氏	6/15～
佐々木洋のウルトラアイ!! ～公園にいる生き物を見つけよう～	7月22日(日) 13時30分～15時00分	30名	無料	佐々木洋 氏	6/15～
昆虫ウォッチング (雨天時は屋内)	7月26日(木) 10時00分～11時30分	25名	無料	加賀芳恵 氏	6/15～
子ども樹木博士になろう! (小・中学生対象)	7月29日(日) 9時30分～13時00分	30名	500円	子ども樹木博士実行委員会	6/15～

発行日：2012年6月1日
 発行：21世紀の森と広場パークセンター
 開館：9：00～16：30
 7月21日からは、
 9：00～18：00
 月曜休館（祝日開館／翌日休館）
 〒270-2252 松戸市千駄堀269
 TEL 047-345-8900
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。



21世紀の森と広場シンボルキャラクター
ドンちゃん・グリちゃん